

畜産研通信

令和7年度 飛騨牛特別号



～今号の内容～

・飛騨牛研究部トピック

研究所トピック

【兵庫県より雌牛を導入しました！】

令和7年12月10日の但馬家畜市場で種雄牛造成用の雌牛を2頭購入しました。



(忠味土井 - 芳久土井 - 照一土井)



(丸彩土井 - 忠味土井 - 芳悠土井)

飛騨牛ブランドを今後も持続して発展させるためには、当県独自の血統（「安福」や「白清85の3」）・種牛性（資質、骨締り）・産肉性（肉色、サシの形状、脂質、腿抜け）のさらなる向上と斉一化が求められます。

現在、安福系（但馬系）の種雄牛、繁殖雌牛ともに「白清85の3」の血液割合が高いものが多く、それらの掛け合わせが難しい状況にあり、他系統（県外種雄牛等）との交配が増えています。これにより、但馬系の血液割合の低い個体が増加し、飛騨牛の特徴形質にバラつきが生じる一因にもなっています。

そこで、今回導入した2頭を用いて、岐阜県和牛集団における但馬系の血液割合を高め、「飛騨白清」「白清85の3」の後継牛およびその母体とも交配しやすい、飛騨牛の特徴に優れる種雄牛の造成を目指していきます。

【県有種雄牛凍結精液の価格が変更されます】

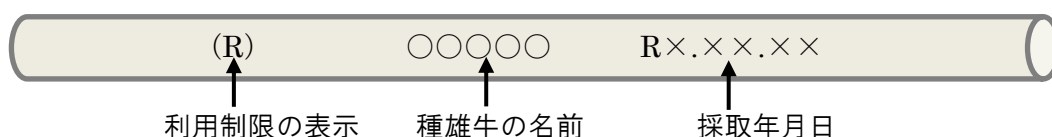
令和 8 年 4 月 1 日より県有種雄牛凍結精液の価格が変更となります。近年の各種資材価格高騰に伴い、凍結精液の価格を 1 本あたり一律 600 円値上げさせていただく予定です。ご理解賜りますようお願いいたします。

	価 格
特優牛	2,040 円 → 2,640 円
特別牛	1,380 円 → 1,980 円
その他	940 円 → 1,540 円

【凍結精液の印字レイアウトが変更されました】

令和 7 年 4 月 1 日以降製造の凍結精液は以下のとおりストローへの印字が変更されていますのでご承知おきください。

「（R）」は日本国内のみに使用可能地域を制限していることを表示する略称（Restricted：制限付き）です。家畜改良増殖法により表示が推奨されています。「（R）」を表示していると盗むなどの手段で不正に凍結精液を取得された場合にも家畜遺伝資源法の保護の対象となります。



岐阜県畜産研究所

ホームページ<http://www.livestock.rd.pref.gifu.lg.jp>

□ 飛騨牛研究部

〒506-0101 高山市清見町牧ヶ洞 4393-1 Tel:0577-68-2226 Fax:0577-68-2227

□ 酪農研究部

〒509-7601 恵那市山岡町久保原 1975-615 Tel:0573-56-2769 Fax:0573-56-2974

□ 養豚・養鶏研究部

〒501-3924 関市迫間 2672-1

Tel:0575-22-3165 Fax:0575-22-3164